

小惑星「9217番Kitagawa」

「小惑星9217番Kitagawa」の命名が発表されました。

1995年11月16日に群馬県大泉町のアマチュア天文家小林隆男氏（本職は電気会社技師）が発見した小惑星です。同氏から国際天文学連合小惑星センター（IAU Minor Planet Center）に申請してもらい*、小天体命名委員会（Committee on Small Bodies Nomenclature）で審査の上承認されたものです。火星と木星の間の軌道を1295.1274105日（3.55年）の周期で太陽のまわりを公転しています。

大きさは正確には分かりませんが、直径数kmと思います。

残念ながら、かなり大きい望遠鏡でないと見えません。

インターネットにJPL Small-Body Database Browserと入力し、Searchの欄にKitagawaと入力すると、この小惑星の詳しいデータが表示されます。

さらにOrbit Diagramというところをクリックすると、軌道が図示されます。

この図は縮尺を変えたり、見る角度を変えたり、動画にしたりできます。

この小惑星を表す点が「9217Kitagawa」という文字を引き連れて太陽のまわりを回る様子を見るのは楽しいですよ。（動画にするには、パソコンにJavaが搭載されている必要があります。）

（佐藤 健氏：文）

* 推薦：佐藤 健氏（元 広島市こども文化科学館）、
鈴木盛久氏（広島大学名誉教授）：英文

故 北川教授紹介文は、月刊「天文ガイド」8月号（2010）に佐藤健氏報告として掲載。